

石川県埋蔵文化財センターの平成24年度管理状況

施設所管課	教育委員会文化財課
指定管理者	財団法人 石川県埋蔵文化財センター 理事長 木下 公司
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上 全職員に対し、利用者に対するあいさつの励行を徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 利用者アンケートの実施（延べ793通） 保管資料の貸し出し 県内外の博物館施設等の依頼を受け、貸し出しを実施 ・ 17件 448点</p>
利用の促進に関する業務	<p>まいぶん古代体験 古代体験コース 通年実施 参加者：8,639人 古代体験まつり 10月14日実施 参加者：1,480人 古代体験学習講座等 6回実施 参加者：149人 まいぶん情報発信 いしかわの発掘展 7月13日～8月31日実施、入館者：4,782人 講座 考古学最前線 11月10日実施 参加者：75人 「加賀郡榜示札」の公開（春・秋30日間） 入館者：6,009人 発掘報告会 3月10日実施 参加者：180人 まいぶん考古学講座（年3回） 受講者：107人 まいぶん出前教室 親と子の発掘体験教室（年2回） 6月23日（能登地区）参加者：24人 7月28日（加賀地区）参加者：25人 出前考古学教室 延べ27日実施 参加者：1,614人（27団体）</p>

<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>施設の美化・清掃業務 日常の床清掃（本館は毎日、体験工房は週3日）のほか、ワックス掛け（年4回）ガラス清掃（年3回）、鼠・害虫防除（年2回）、空気環境測定（年6回）、水質検査、貯水槽・地下タンク点検（年1回）等を業者委託により実施</p> <p>施設の警備業務 警備会社の警備システムにより、終日の火災監視及び設備監視・制御、夜間の侵入異常監視を行い、毎日深夜の巡回警備を業者委託により実施</p> <p>施設の付属設備等の保守管理業務 消防設備、空調設備、自家用電気工作物、エレベーター、天井式クレーンに係る定期的な保守点検を業者委託により実施</p> <p>駐車場の除雪管理業務 近隣の建設業者と単価契約を締結し、積雪時に即応（H24は延べ18時間稼働）</p> <p>樹木の管理業務 除草（年3回）、薬剤散布・施肥（年2回）、剪定（年1回）、芝生刈込（年4回）、雪吊り等を業者委託により実施</p> <p>その他の日常管理業務 職員による巡回等により、適正な維持管理を実施 敷地を周回する用水の巡回点検のほか、火災、防犯等について周辺地域、関係機関との連携・協同を推進</p>
<p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター執務体制要領に基づき実施 消防訓練（60名参加）、救急法講習会（40名参加）、職員研修会（月1回開催）</p> <p>個人情報の管理状況 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター個人情報保護規定事務要綱に基づき実施</p>

(2) 施設の利用状況

① 利用指標

指標	H23年度 (参考)	H24年度	前年度比	増減理由
入館者数(人) 〔目標値 12,000人〕	16,021	17,947	112.0%	・見やすくわかりやすい広報を心がけ、事業の周知を図り、体験メニューの充実などセンターの魅力アップに努めたことで、過去2番目の入館者数を確保することが出来た。

② 使用許可等の状況

該当なし

(3) 使用料の収入実績

該当なし

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
委託料(管理業務)	54,305	人件費 法人職員給与等	18,031
		需用費 光熱水費等	15,219
		施設管理費 清掃、警備等	17,355
		その他 機器借上等	3,700
合計	54,305	合計	54,305
収支差額	0		

ただし、施設の利用の促進業務については、別途委託事業で実施

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

(ア) 利用者アンケートの結果（平成24年4月～25年3月に実施 有効回答数793件）

	回 答			
	良 い	概ね良い	やや悪い	悪 い
利用者サービス	81.9%	16.3%	1.6%	0.2%
施設の維持管理	81.9%	16.5%	1.5%	0.1%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成24年4月	・来館者用トイレが暗くて怖い。	・節電を心掛けつつ、曇天時等は照明をつけるようにした。
平成24年6月	・アンケートBOXは、目につきやすく書きやすい場所に設置してほしい。	・展示ホール横に移動し、来館者にわかりやすく記入スペースを確保した。
平成24年8月	・体験コーナーが混み合っていた。	・平成25年度から「はにわづくり」を予約制とした。

② 事故、故障等
特になし。

③ その他報告事項など

- | |
|--|
| ・ 施設管理作業については、確認表に記録するとともに、毎月10日までに「指定管理業務実施結果報告書」を県に提出している。 |
|--|

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
① サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	来館者には、常に笑顔で、わかりやすく親切な対応を心がけている。 広報の充実、親子・家族連れ等を対象にした古代体験メニューの充実や、展示品の入れ替えを随時行うなどとともに、利用者アンケートをもとに、来館者の意見、要望等を把握し、来館者の利用しやすい環境の整備等に努めた。
② 施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	維持管理業務については、専門性、効率化等を考慮し、適正に委託を実施しているほか、応急修繕等にも、的確に対応した。
③ 適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習を行うとともに、災害時における公益財団法人石川県埋蔵文化財センター執務体制要領に従い、適切に行った。
総合評価	B	埋蔵文化財の保存及び活用並びに埋蔵文化財に関する調査研究という、施設の設置目的にあった管理運営を行っている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし